

プレスリリース

平成13年10月11日
生産局畜産部

肉骨粉等を含む飼料の牛への給与について（第12報）

9月30日までに全国で実施された全戸全頭の牛を対象とした緊急調査について、都道府県がその結果をプレスリリースしている。

10月10日現在、プレスリリースから把握した、肉骨粉等を含む飼料の牛への給与が確認された農家戸数等の状況は以下のとおりである。

なお、本日までに、青森県及び沖縄県において新たにプレスリリースが行われた旨の報告があった。

概要

- | | |
|--------------------------|--------|
| (1) 調査結果を公表した都道府県数 | 24道府県 |
| (2) 肉骨粉等を含む飼料を使用していた農家戸数 | 217戸 |
| (3) 肉骨粉等を含む飼料を給与していた牛の頭数 | 7,973頭 |

今後とも、都道府県のプレスリリースが行われ次第、これらの数値を集計し公表する予定である。

注) 1 上記の数値は、該当する項目の数値が記載されている道府県の合計であり、頭数の欄については、プレスリリースに記載がない道県については含まれていない。

2 なお、23都府県については、各都府県からの報告によれば、肉骨粉等を含む飼料を給与している農家がないことが判明しており、うち3都県については、その旨プレスリリースしている。

問い合わせ先

生産局畜産部飼料課長 木下 良智
電話 03 - 3501 - 3778

牛海綿状脳症（BSE）の全国緊急調査

* 反すう動物由来等たん白質を含む飼料を飼養していた牛農家の実態調査結果

| | 飼養状況 | 給与していた時期 | 銘柄名 | 出荷状況 | BSEの可能性 | 対策 |
|---|---|--|--|--|--|---|
| A | 肉用牛14頭 | 平成9年5月 ～平成13年9月 3～5ヶ月令の子牛 のみに500g/頭/日 | ミルキーすこやか (宮崎県産) ほ乳期子豚育成 用配合飼料 | 平成8年以 降の生産出 荷頭数 26頭 子豚飼料給 与期間中の 1)生産頭数 23頭 2)出荷頭数 23頭 | 当該子豚用飼料に、反すう動 物由来の血しょうたん白が配 合されているが、 <u>アメリカ産</u> であるため、BSE感染の可能 性はほとんどない。 | <ul style="list-style-type: none"> ・直ちに使用を禁止 ・在庫飼料は破棄処分 ・給与されていた子牛の出荷自粛と監視 ・農場内のすべての牛の監視強化 ・出荷先の農場の調査（実施中） |
| B | 肉用牛30頭 当該農家は 養豚農家で 25年の養豚 歴がある。 現在、豚は 143頭飼育。 牛について は平成8年 から始める。 | 平成13年2月 ～平成13年9月 子牛のみに 100g/頭/日 | イムノパワーエー ス（県内産） 子豚育成用配合 飼料 | 平成8年以 降の生産出 荷頭数 29頭 子豚飼料給 与期間中の 1)生産頭数 12頭 2)出荷頭数 9頭 | 当該子豚用飼料に、反すう動 物由来の肉骨粉が配合されて いる可能性があるが、 <u>県内産</u> であるため、BSE感染の可能 性は低い。 | <ul style="list-style-type: none"> ・直ちに使用を禁止 ・給与されていた子牛の出荷自粛と監視 ・農場内のすべての牛の監視強化 ・出荷先の農場の調査（実施中） |